

【 天国への手紙

2021年6月20日放送分 】

一平じいちゃんへ

ラジオネーム：J小松

天国への手紙

1月4日放送分

たつくん、たつくん。もうどれだけ呼んでもかえってこないんだよね。

年末年始、この時期になるとたつくんのことを思い出すよ。

学生時代、パソコンに興味を持った僕に、パソコンのいろいろなことを教えてくれたよね。

社会人になって、事務仕事をしているとき、あることをするたびにたつくんのことを思い出すんだ。それはコントロールキーをつかったコピー＆ペースト。とても初歩的だけど当時の何も知らない僕にはとても新鮮だった。

よく中学校のタイピングの授業の時、ばれないようにコピー＆ペーストしてずるしてたっけ。でもそんなことが今こうしてデスクに向かってキーボードをたたいている時に、役に立つことになるだなんて思ってもみなかったよ。

初任給をもらったその月に初めて自分でパソコンを組んでみたんだ。自分ひとりじゃ最初はなにがなんだかわからなくてかなり時間がかかってしまったよ。きっと隣にたっくんがいたら、痺れを切らして僕の代わりに作業してたかもね。本当に懐かしいよ。

5年前の正月、初詣の帰りみち、たっくんは事故にあったんだよね。神社でみんなと別れた後、自分の家に行ったら、当時 やっていたオンラインゲームの中でまた集合する予定だったのに、たっくんが来ることはなかった。そんなのってないよ。あまりにも早すぎるよ。

年が明けて落ち着いたら。またいつものメンバーで墓参りに行くと思うよ。最近のこと、一年のこと報告しに行くから待ってね。

たっくんがよく来るまで聞いていた歌をリクエストします。

### リクエスト曲

(フリージア／Urru)